



特定非営利活動法人 日光門前まちづくり

楽しめる空間、文化を感じる魅力あるまちづくりを目指して

「特定非営利法人日光門前まちづくり(以下、門前まちづくり)」を紹介いたします。門前まちづくりは、平成17年に地域の自治会代表のワーキング会議で、町並みやまちづくりの基本として作成した「日光東町まちづくり規範」を基に、実際に運用する実動組織として平成18年に設立しました。

活動場所 日光地域
理事長 岡井健
会員数 33名
メンバー(上段左から) 山本敏、吉新一郎、小池秀明、
(下段左から) 竹内俊朗、岡井健、大久保科子
メールアドレス nikkomonzen@gmail.com
ホームページ http://www.npo-nikko.jp

「市民活動って? という状況からスタートし、さまざまな方々の協働で、まちづくりの本来の意味がやっと見えてきました」とこれまでを振り返る岡井さん。門前まちづくりは景観などのハード面だけでなく、まちづくりイベントなどのソフト面も積極的

紹介したい人、サークルを募集しています
クローズアップ日光人では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありましたら、ぜひお寄せください。
※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。
連絡先及びびくわくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)5135



まちなかナイトウォークの様子

に手がけています。今年の「ライトアップ日光」では「まちなかナイトウォーク」を開催し、参加者に説明を交えながら、東武日光駅から会場まで案内しました。今後の課題などについて話を伺うと「規範のテーマに「祭」のまじりがあります。日光地域には弥生祭から各町内で行われる小さな祭りまで多くの祭りが残っています。これは地区コミュニティの象徴であり、世代を超えて受け継ぐためにも祭りから発想するまちづくりも大切です(竹内さん)。「門前町として、景観が大切だと思っています。しかし、必要なのは外観の統一ではなく、調和と連続性だと考えます。色の系統や軒の高さをそろえることで調和と連続性のある町並みになればと思っています(岡井さん)。「日光は有名な小説などの舞台になったことがなく、ストーリー性が弱いと思います。しかし、掘り起こしてつないでいけば、素晴ら

消防団協力事業所表示証交付式

9/25 今市

消防団協力事業所表示証交付式は、消防団員の確保や消防活動がしやすい環境づくりに協力してもらええる事業所などに、その証として表示証の交付を行うものです。

今回は、松井左官店(瀬川)に消防団協力事業所表示証を交付するとともに、消防団のさまざまな活動への更なる協力を依頼しました。



文・写真: 消防本部総務課

「日光で働こう」高企企業面接会

9/25 今市

ハローワーク日光と市が主催で、市内の企業と、市内に就職を希望する求職者との出会いを応援する「日光で働こう!」合同企業面接会を初めて開催しました。

参加企業は市内から27社、求職者は市内外から約50名が参加し、企業の人事担当者の説明に耳を傾けたり、面接を受けたりしました。



文・写真: 商工課

社会を明るくする運動啓発活動

9/27 日光

H.C.栃木日光アイスバックスと連携し、試合直前の日光霧降アイスアリーナで、青少年の健全育成や犯罪、非行に陥った少年の更生に対する理解を求める全国的な運動「社会を明るくする運動」の啓発活動を行いました。

ウェットティッシュやチラシなどを配布し、この運動についての理解と周知を図りました。



文・写真: 人権・男女共同参画課

野岩鉄道の子の保育園

9/26 藤原・栗山

交通安全運動の一環として、「でんしゃの保育園」を実施し、今年も、沿線の4保育園(藤原・栗山中央・湯西川・三依)の園児を初めて招待しました。

今市警察署の協力のもと、踏切の渡り方を勉強した後、子ども用の駅員の制服を着ての記念撮影や作業用モーターカーに体験乗車し、園児たちは歓声を上げていました。



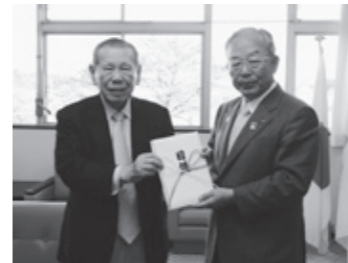
文・写真: 野岩鉄道株式会社

5千万円の寄付

11/6

鬼怒川温泉などでホテルを経営するホテル三日月グループ小高会長から、市の福祉の充実を目的として5千万円が寄付されました。同グループからは、平成23・24年にも寄付をいただいております。この寄付金を基に「日光市三日月福祉基金」を設置してあります。

今回の寄付金も、今後の活用に向けて全額を基金に積み立てます。



文・写真: 高齢福祉課

市鳥獣被害対策実施隊発足

10/16

サルやイノシシによる被害など、野生鳥獣による農林水産被害の防止に地域ぐるみで取り組むため、市鳥獣被害対策実施隊が発足しました。

隊員は、猟友会日光支部会員や鳥獣管理士、市職員の計40名で構成され、防護柵の設置や農耕地周辺の環境整備、パトロール、有害鳥獣の捕獲などに総合的に取り組みます。



文・写真: 農林課

身近なニュースを募集しています

まちのほっとニュースでは、皆さんから記事の投稿を募集しています。

募集する記事

自治会の催しや、地域のちよっと珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によって掲載できない場合があります。

応募方法

記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、持参または郵送、メールでご応募ください。

○記事: 140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)

○写真: 紙焼きしたもの・デジタルデータどちらでも可能です。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れてしまうものは不可とします。

あて先 〒321-1292 今市本町1番地
日光市役所 企画部
秘書広報課 広報広聴係
メール nishokouhou@city.nikko.lg.jp